

富山県の観光資源と来訪者の観光行動

上野 茜

この論文では、富山県の観光において高付加価値旅行の可能性について考察する。富山県の観光において、食・宿・体験の三点から高付加価値旅行を提供できることを証明する。大学上京時に富山県の認知度の低さを実感し、多くの人に富山県の魅力を知ってもらうために観光の分野から富山県を身近に感じてもらい、魅力の発信に貢献していきたい。先行研究として長尾（2009）と富山県西部観光社でのインタビュー調査を基に研究を進めた。富山県の観光状況と課題について述べ、観光ニーズ把握と新コンテンツ提供が必要であるとわかった。また、高付加価値旅行は全国的に重要視されており、富山県では食・体験・宿に焦点を当てて政策を行なっている。富山県西部観光社の方にインタビュー調査から、富山県の食・宿・体験の魅力について述べている。富山県と石川県・福井県比較を行ない、富山県は他の県と比べ、観光消費が高くなっており、高付加価値旅行の可能性があるとわかった。これらのことから、富山県の観光において高付加価値旅行の可能性が高く、食・宿・体験の三点から高付加価値旅行を提供することができると証明している。